

# 平成 30 年度 短期大学生調査 (Tandaiseichosa) の実施について

## 1. 調査の目的

本調査は、自校の強みや弱みを把握してのマーケティングやエンrollment・マネジメントへ利用可能な、短期大学の特質に即した精度の高い学習効果の測定を提供することにより、短期大学の自己点検・評価資料となること、さらには全体のデータの活用によって、短期大学士の教育としての充実やコミュニティカレッジ的特質などの情報発信を図り、短期大学についての学術研究の発展に貢献することを目的にしています。

## 2. 調査項目

別添「短期大学生調査 (Tandaiseichosa)」調査票のとおりです。

## 3. 調査実施時期とマークシートの返送

平成 30 年 9 月初旬に調査票 (設問冊子及びマークシート) をお送りします。調査の実施は平成 30 年 9 月～平成 30 年 12 月 5 日の間にお願いします。調査の実施後は、設問冊子とマークシートのいずれも回収してください。ただし、本協会へは回答済みマークシートのみを、平成 30 年 12 月 6 日 (木) 必着で着払いでご返送ください。ご回収いただいた設問冊子につきましては、各短期大学にて処分をお願いいたします。

## 4. 調査結果について

調査後、参加校には、参加校全体の集計をはじめ、個別短期大学の全体集計結果、学科・専攻課程ごとの集計結果 (追加費用あり、希望校のみ)、複数件の参加があった分野 (別紙 1) での集計結果 (追加費用なし、全参加校対象) を提供します。さらに、参加校自身によるグラフ作成に活用していただけるよう、単純集計・比較集計用の「グラフ・表作成用テンプレート」もご提供します。関係日程は「9. 調査結果の通知スケジュール (日程等)」のとおりです。

【参考】過去の調査結果等

2008 年～2017 年調査の全体集計結果の報告書や調査票見本は本協会のウェブサイトからダウンロードできます (<http://www.jaca.or.jp>/協会トップページ→事業案内→その他の事業、調査研究→短期大学生調査)。また、本調査を用いた学術研究の成果についても、同サイトでご覧いただけます。

## 5. 費用の負担について

参加者 1 人につき、150 円 (税込) をご負担いただきます。例えば、300 人が参加する場合は、150 (円) × 300 (人) = 45,000 円になります。本調査は申込み時の申請人数で費用をご負担いただきますので、ご理解のほどお願いします。

なお、個別短期大学の全体集計のほかに、学科・専攻課程別集計もご希望される場合は、上記費用に 1 集計単位につき、2,700 円 (税込) を追加でご負担いただきます。集計単位については、コース、専攻科等の単位も可能です。

費用のお振り込み方法などについては、後日、本協会よりご連絡いたします。

## 6. 個人情報の保護等

本調査の実施における個人情報の保護については、「短期大学生調査における情報保護及び調査結果の活用に関する規程」（本協会ウェブサイト参照）に基づき、適切に取り扱うものとします。

## 7. 申込み方法

申込書（別紙3）に必要事項をご記入の上、E-mail（[chosa@jaca.or.jp](mailto:chosa@jaca.or.jp)）又はFAX（03-3261-8954）にてご提出ください。折り返し、参加申込み受領の返信をお送りします。1週間以内に申込の確認の返信がない場合にはお手数ですが、本協会事務局（TEL：03-3261-3596）にご連絡ください。

※申込書ダウンロード方法：<http://www.jaca.or.jp/>

（協会トップページ→事業案内→その他の事業、調査研究→短期大学生調査→短期大学生調査（*Tandaiseichosa*）申込書）

## 8. 参加申込み締切り

平成30年7月25日（水）

## 9. 調査結果の通知スケジュール（日程等）

日付	通知・送付		備考
平成31年2月中旬	全参加校	<p>①全体集計結果と各短期大学の個別集計結果、ローデータ</p> <p>②グラフ・表作成用テンプレート（単純集計・比較集計用）</p>	<p>全体・個別集計結果には、各設問の単純集計の度数分布表、特定の設問同士を組み合わせたクロス集計（別紙2）の度数分布表が含まれます。</p> <p>ローデータは、集計や編集などを施していない、個々の回答が記録されている生のデータです。</p> <p>（上記データはすべて Excel 形式の電子データ）</p> <p>ローデータを貼り付けることで、グラフ・表が自動的に作成されるテンプレートです。本年度より、新たに各短期大学の個別集計結果と全体集計結果を比較するグラフが作成できるテンプレートを追加しました。</p> <p>ローデータの分割保存により、学年別、性別、学科・専攻課程別のグラフ・表の作成も可能です。（テンプレートは、Excel 形式）</p>
	希望校	<p>●学科・専攻課程別の集計結果</p>	<p>追加費用が必要です。</p> <p>集計単位ごとの単純集計とクロス集計の度数分布表（Excel 形式の電子データ）</p>
平成31年3月～4月	全参加校	<p>●報告書（全体の分析結果、分野別集計結果）</p> <p>●「短期大学生調査」についてのアンケート</p>	<p>全体についての分析と分野ごとの集計結果をグラフ・表にした報告書です。（PDF 形式の電子データ）</p> <p>同報告書は、協会ウェブサイトに掲載します。</p>

## 10. よくあるお問い合わせ

**Q1.送られてくる短期大学生調査の調査票の内訳を教えてください。**

**A1.**調査票は参加1名につき設問冊子1冊と回答用マークシート1枚のセットになります。お申し込みいただいた申請人数分と、予備として10部程度を加えた部数の調査票をお送りする予定です。

**Q2.調査に参加するとどのような結果が送られてくるのでしょうか。**

**A2.**平成31年2月頃に貴学の個別集計結果をお送りします。個別集計結果の内容は、各設問の単純集計の度数分布表と、一部の設問のクロス集計の度数分布表になります。こちらの電子データ(Excel形式)をメディアに収録して郵送でお送りする予定です。(貴学の集計結果に関する個別分析レポート等は含みません。)

参加短期大学全体の集計結果は、平成31年3月頃、本協会のウェブサイトへの掲載を予定しています。また、同報告書には、複数件の参加があった分野の分野別集計結果(グラフ・表)も掲載いたします。

前記のほか、学科・専攻課程別集計の申し込みがあった短期大学には、学科・専攻課程ごとの単純集計とクロス集計の度数分布表を平成31年2月頃、個別集計結果データの送付時に同封いたします。

**Q3.回答者に1年生の割合が多くなってしまっても、問題ありませんか。もしくは本学の学科の内の1つの学科だけ短期大学生調査に参加したいのですが、そのような形式での調査参加は可能ですか。**

**A3.**1年生の割合が多い参加でも問題ありません。本来、短期大学の学内データとして活用していただくことを想定しておりますので、貴学のご都合で回答者を募っていただいて結構です。また、参加の学科数及び学生数についても特に制限は設けておりません。

**Q4.未使用の調査票は送り返した方がよろしいでしょうか、実施短期大学側で処分するのでしょうか。**

**A4.**予備でお送りして使用しなかった調査票(マークシートと設問冊子)、及び配布して使用した設問冊子は回収後、短期大学側で処分していただきますようお願いいたします。

**Q5.設問冊子に直接記入してしまった学生がいた場合、どうすればいいですか。**

**A5.**お手数ですが、実施担当者様の側でマークシートへ転記するなどのご対応をお願いします。この他にも、マークが薄い場合(鉛筆の塗りが薄い場合)や、マークシート本体の汚損・変形等により、機器による読取が難しい場合には無効回答として処理される場合がありますので、ご対応をお願いします。

**Q6.調査に参加して平成31年2月に送られてくる単純集計の集計結果は、こういった活用がされているのでしょうか。**

**A6.**本協会のウェブサイト(各年度の報告書)に参加校からの活用事例等のアンケート結果を掲載しておりますので、ご参照ください。例えば、自己点検・評価の資料や学生募集の参考資料、第三者評価の際の備付資料といった活用事例のご報告が参加校から寄せられています。

**Q7.調査に参加して平成31年2月に送られてくるクロス集計の集計結果について教えてください。**

**A7.**クロス集計は6項目の独立変数×12項目の従属変数で構成されています(別紙2参照)。例えば、設問「学年」を独立変数としたクロス集計の結果では、学年(独立変数)と短期大学の設備やサービスに対する満足度(従属変数)の集計結果から、学年別の短期大学の設備やサービスに対する満足度に

ついてみるすることができます。

**Q8.学科・専攻課程ごとの集計を希望した場合、どのような対応が必要になりますか。**

**A8.**回答後のマークシートは、参加を申込まれた学科・専攻課程等の単位で回収し、本協会から送付された「回答済マークシート封入用」封筒（学科・専攻課程・コース等名を記載）に入れて提出してください。読取作業は、この封筒に記載の学科・専攻課程ごとに行いますので、封入に当たっては異なるグループのマークシートが混在していないか確認してください。なお、学科・専攻課程等の申込み単位で調査が実施できず、申込み単位でマークシートを回収するのが難しい場合、学科・専攻課程のコードをマークシートの「学科・専攻課程コードマーク欄」に記入して配布するか、調査実施の際に学生に記入してもらうかなど、回収後の振分けに活用してください。詳細につきましては、9月初旬にご送付させていただきます「短期大学生調査（*Tandaiseichosa*）実施要領」をご参照ください。

## 分野分類表※

系		細目					
		コード					
コード		1	2	3	4	5	6
1	教育系	幼児・保育	初等教育	体育	養護教諭	—	—
2	教養・総合系	教養・総合・キャリア・文化	国語・国文・日本語	外国語・コミュニケーション	宗教	観光	—
3	健康系	看護	福祉	リハビリ	食物栄養	検査技師	歯科衛生
4	家政系	家政・生活	被服・服飾	デザイン	調理・製菓	—	—
5	芸術系	芸術・美術	音楽	演劇	—	—	—
6	ビジネス系	ビジネス(秘書含む)	情報	経済	法学	医療事務	—
7	理工系	工学	農業・環境	建築	—	—	—

※調査研究委員会 短期大学生調査研究協力・開発チーム策定

## クロス集計箇所一覧

	独立変数	従属変数
1	Q1 性別	Q9 進学選択時の重要度
2	Q3 学年	Q11 授業における経験
3	Q6 志望順位	Q12 1週間の活動時間
4	Q7 内部進学者	Q13 教員との関わり合い
5	Q8 入試区分	Q14 読書経験(量)
6	Q16 成績状況	Q15 課外活動の経験
7		Q17 満足度(施設・サービス)
8		Q18 満足度(教育)
9		Q19 知識・能力の変化
10		Q23 学生生活の充実度
11		Q24 他者に対する短大推奨度
12		Q25 短大の総合評価